

第 20 回党大会と当面のマクロ経済運営

田中 修

I. 第 20 回党大会報告の経済部分¹

1. 新時代の新たな征途における中国共産党の使命・任務（第 3 章部分）

中心任務は、「全国各民族・人民を団結・リードして、社会主義現代化強国を全面的に完成し、第 2 の百年奮闘目標を実現し、中国式現代化により中華民族の偉大な復興を全面推進する」ことにある。

1.1 中国式現代化とは

「報告」は、「中国式現代化は、中国共産党が指導する社会主義現代化であり、各国の現代化と共同の特徴があるのみならず、自身の国情に基づく中国の特色がある」とし、次の 5 点の特色を挙げている。

（1）人口規模が巨大な現代化

「わが国は 14 億余りの人口全体が現代化社会に邁進しており、規模は現在の先進国の人口の総数を超え、困難性と複雑性は未曾有のものであり、発展ルートと推進方式も必然的に自身の特徴がある。

我々は常に国情から問題を発想し、政策決定を行い、取り組みを進め、高望みをせず、因習にとらわれることなく、歴史的な忍耐力を維持し、安定の中で前進を求め、段階的に漸進し、持続的に推進することを堅持する」。

（2）全人民の共同富裕の現代化

「共同富裕は中国の特色ある社会主義の本質的要求であり、長期の歴史プロセスでもある。我々は素晴らしい生活への人民の願望の実現を現代化建設の出発点・帰着点とし、社会の公平・正義を擁護・促進することに力を入れ、全人民の共同富裕促進に力を入れ、両極分化を断固防止する」。

¹ 第 12 回党大会報告経済部分の詳細な解説は、科学技術振興機構ウェブサイト「サイエンス・ポータル・チャイナ」の拙稿「第 20 回党大会習近平報告の経済的意義」参照。

(3) 物質文明と精神文明が協調する現代化

「物の豊かさ、心の豊かさは、社会主義現代化の根本要求である。物質的な貧しさは、社会主義ではなく、精神的な貧しさも社会主義ではない。

我々は現代化の物質的基礎を不断に打ち固め、人民の幸福な生活のための物質的条件を不断に打ち固め、同時に社会主義先進文化を大いに発展させて、理想・信念教育を強化し、中華文明を伝承し、物の全面的な豊かさと人の全面的な発展を促進する」。

(4) 人と自然が調和的に共生する現代化

「人と自然は生命共同体であり、際限なく自然から搾取し甚だしきは破壊すれば、必ず大自然の報復に遭うことになる。

我々は**持続可能な発展を堅持**し、節約優先・保護優先・自然な回復を主とする方針を堅持し、目を守るように自然・生態環境を保護し、生産が発展し、生活が豊かで、生態が良好な文明発展の道を断固歩み、中華民族の永続的発展を実現する」。

(5) 平和発展の道を歩む現代化

「わが国は、一部の国家が戦争・植民地支配・略奪等の方式を通じて現代化を実現した旧い道を歩まない。そのような他国に損害を与えて自国の利益を図り、血生臭い罪悪に満ちた旧い道は、広範な発展途上国の人民に深刻な苦難をもたらした。

我々は断固歴史の正確な側に立ち、人類文明進歩の側に立ち、平和・発展・協力・ウインウインの旗印を高く掲げ、世界の平和発展擁護の中で自国の発展を図ると同時に、自国の発展により世界の平和と発展を擁護する」。

1.2 現代化の目標・任務

(1) 2020年から35年まで

- ①**経済実力、科学技術実力、総合国力を大幅に飛躍上昇させ、1人当たりGDPが新しい大きな段階に上げ、中進国の水準に達するようにする。**
- ②**ハイレベルの科学技術の自立自強を実現し、イノベーション型国家の上位に入る。**
- ③**現代化した経済システムを作り上げ、新たな発展の枠組を形成し、新しいタイプの工業化・情報化・都市化・農業の現代化を基本的に実現する。**
- ④**国家ガバナンスシステムとガバナンス能力の現代化を基本的に実現し、全プロセスで人民民主制度を更に健全にし、法治国家・法治政府・法治社会を基本的に完成する。**
- ⑤**教育強国、科学技術強国、人材強国、文化強国、スポーツ強国、「健康中国」を形成し、国家の文化的ソフトパワーを顕著に増強する。**
- ⑥**人民の生活を更に幸福で素晴らしいものとし、1人当たり個人可処分所得を更に新しい段階に上げ、中等所得層のウエイトを顕著に高め、基本公共サービスの均等化を実現し、農**

村に現代的な生活条件を基本的に整備し、社会が長期の安定を維持し、**人の全面发展・全人民の共同富裕が更に顕著な実質的進展を得る。**

- ⑦グリーンな生産・生活方式を広範に形成し、二酸化炭素排出をピークアウト後、安定の中で引き下げ、生態環境を根本的に好転させ、「美しい中国」の目標を基本的に実現する。
- ⑧国家安全保障の体系・能力を全面的に強化し、国防・軍隊の現代化を基本的に実現する。

(2) 2035年から今世紀中葉まで

現代化を基本的に実現した基礎の上に、我々は引き続き奮闘し、今世紀中葉までに、わが国を総合国力と国際影響力が共にトップレベルの**社会主義現代化強国**に建設しなければならない。

(3) これからの5年

「将来5年は、社会主義現代化国家の全面建設をスタートさせるカギとなる時期である」とし、次の主要目標・任務を挙げている。

- ①**経済の質の高い発展が新たなブレークスルーを得て、科学技術の自立自強能力を顕著に高め、新たな発展の枠組の構築と現代化した経済システムの建設が重大な進展を得る。**
- ②**改革開放が新たな歩みを踏み出し、国家のガバナンスシステムとガバナンス能力の現代化を深く推進し、社会主義市場経済体制を更に整備し、更にハイレベルの開放型経済新体制を基本的に形成する。**
- ③**全プロセスでの人民民主の制度化・規範化・手続化レベルを更に高め、中国の特色ある社会主義法治システムを更に整備する。**
- ④**人民の精神文化生活を更に豊かにし、中華民族の結束力と中華文化の影響力を不断に増強する。**
- ⑤**個人所得の伸びを経済成長率と基本的に同歩調とし、労働報酬のアップを労働生産性の向上と基本的に同歩調とし、基本公共サービスの均等化水準を顕著に高め、多層レベルの社会保障システムを更に健全にする。**
- ⑥**都市・農村の居住環境を顕著に改善し、「美しい中国」の建設の成果を顕著にする。**
- ⑦**国家安全保障を更に強固にし、建軍百年の奮闘目標を期限どおり実現し、「平安中国」の建設を着実に推進する。**
- ⑧**中国の国際的地位と影響力を更に高め、グローバルガバナンスにおいて更に大きな役割を発揮する。**

1.3 社会主義現代化国家全面建設のチャンスと困難・試練

(1) チャンスと困難・試練

報告は、「社会主義現代化国家の全面建設は、偉大な困難が巨大な事業であり、前途は明るい、任重く道遠しである」とする。具体的には、次の困難・試練が指摘されている。

国際面では、

- ①現在、世界は百年未曾有の大変局が加速し、新たな科学技術革命と産業変革が深く進展し、国際パワーバランスが深刻に調整され、わが国の発展は新たな戦略的チャンスに直面している。
- ②同時に、百年に一度の疫病の影響が深遠で、アンチグローバル化思潮が台頭し、一国主義・保護主義が顕著に台頭し、世界経済の回復は力に乏しく、**局地的な衝突・情勢不安が頻発**し、グローバルな問題が激化し、世界は新たな動揺・変革の時期に入っている。

国内面では、

- ③わが国の改革・発展・安定は、避けて通れない少なからぬ深層の矛盾に直面しており、党の建設とりわけ党風の廉潔政治建設と反腐敗闘争は、少なからぬ根深く多発する問題に直面しており、**外部からの抑圧・阻止は、いつエスカレートしてもおかしくない**。つまり、「わが国の発展は、戦略的にチャンスとリスク・試練が併存している」ことになる。このため、「不確定で予想し難い要因が増大する時期には、**各種の『ブラックスワン』、『灰色の犀』事件がいつ発生してもおかしくない**。我々は憂患意識を増強し、(最悪事態を想定して)最低ラインを守るという考え方を堅持し、安全な時に危機を考え、転ばぬ先の杖で、**激しい波風甚だしきは疾風怒涛のような重大試練に耐える準備をしなければならない**」。

(2) 試練に耐えて漸進するための重大原則

①党の全面指導を堅持・強化する

「党の指導を党と国家の事業の各分野・各方面・各段階まで実施する」とする。

②中国の特色ある社会主義の道を堅持する

鄧小平理論の「経済建設を中心とする」「四つの基本原則」「改革開放」を堅持するとしつつ、「道を変えず、志を改めないことを堅持し、閉鎖的で硬直した旧い道を歩まず、旗印を改める邪道をも歩まない」としている。

③人民を中心とする発展思想を堅持する

『発展は人民のため、発展は人民に依拠し、発展の成果は人民が共に享受する』を不断に実現し、現代化建設の成果の恩恵が人民全体に更に多く更に公平に及ぶようにする」としている。これも、共同富裕の内容である。

④改革開放の深化を堅持する

「改革・イノベーションを深く推進し、開放を断固拡大し、深層レベルの体制メカニズムの障碍の打破に力を入れる」と共に、「わが国制度の優位性を国家ガバナンスの効果によりよく転化する」としている。

⑤闘争精神の発揚を堅持する

「発展と安全を統一し、前進途上の各種困難・試練に全力で戦勝し、頑強な闘争に依拠して事業発展の新天地を切り開く」としている。

(3) 結語

「現在、我々は歴史のいかなる時期よりも、中華民族の偉大な復興の目標実現に更に接近しており、この目標を実現する自信・能力がある。同時に、より懸命に、更に艱難辛苦の努力を払う準備をしなければならない。

全党は自信を確固とし、鋭意進取の精神で、主動的に変化を認識し、変化に対応し、変化を求め、主動的にリスクを解消し、社会主義現代化国家全面建設の新たな勝利を不断に奪取しなければならない！」

2. 新たな発展の枠組を早急に構築し、質の高い発展の推進に力を入れる（第4章部分）

「質の高い発展は、社会主義現代化国家全面建設の最重要任務である。発展は党の執政・興国の第一義的任務である。

堅実な物的・技術的基盤がなければ、社会主義現代化強国の全面完成は不可能である。新発展理念を完全・正確・全面的に貫徹し、社会主義市場経済改革の方向を堅持し、ハイレベルの対外開放を堅持し、国内大循環を主体とし、国内・国際2つの循環が相互促進する新たな発展の枠組を早急に構築しなければならない。

我々は、質の高い発展の推進をテーマとし、内需拡大戦略の実施をサプライサイド構造改革の深化と有機的に結びつけ、国内大循環の内生的動力と信頼性を増強し、国際循環の質・水準を高め、現代化した経済システムの建設を加速し、全要素生産性の向上に力を入れ、産業チェーン・サプライチェーンの強靱性と安全水準の向上に力を入れ、都市・農村の融合発展と地域の協調発展に力を入れ、経済の質の有効な向上と量の合理的な成長の実現を推進する」。

(1) ハイレベルの社会主義市場経済体制を構築する

「社会主義基本経済制度を堅持・整備し、いささかも揺るぐことなく公有制経済を發展させ、いささかも揺るぐことなく非公有制経済の發展を奨励・支援・誘導し、資源配分における市場の決定的役割を十分發揮させ、政府の役割をよりよく發揮させる。

国有資本・国有企業改革を深化させ、国有経済の配置の最適化と構造調整を加速し、国有資本と国有企業がより強く・優れ・大きくなることを推進し、企業のコアコンピタンスを高める。

民営企業の發展環境を最適化し、法に基づき民営企業の財産権と企業家の權益を保護し、民営経済の發展・成長を促進する。

中国の特色ある現代企業制度を整備し、企業家精神を發揚し、世界一流の企業の建設を加速する。中小・零細企業の發展を支援する。

「行政の簡素化・権限の委譲、規制緩和と管理の結合、サービスの最適化」改革を深化さ

せる。全国統一の大市場を構築し、要素の市場化改革を深化させ、ハイスタンダードな市場システムを建設する。財産権保護・市場参入・公平な競争・社会信用等の市場経済の基礎制度を整備し、ビジネス環境を最適化する。

健全なマクロ経済ガバナンスシステムを整備し、国家発展計画の戦略的方向づけの役割を発揮させ、財政政策と金融政策の協調・連携を強化し、内需拡大に力を入れ、経済発展に対する消費の基礎的役割と供給構造最適化に対する投資のカギとなる役割を増強する。

健全な現代予算制度を整備し、税制構造を最適化し、財政移転支出システムを整備する。金融体制改革を深化させ、現代中央銀行制度を建設し、現代金融監督管理を強化・整備し、金融安定保障システムを強化し、法に基づき各種金融活動を全部監督管理に組み入れ、システムリスクが発生しない最低ラインをしっかりと守る。資本市場の健全な機能を整備し、直接金融のウエイトを高める。

独占・不当競争の取締りを強化し、地方保護主義と行政独占を打破し、法に基づき資本の健全な発展を規範化・誘導する」。

（２）現代化した産業システムを建設する

「経済発展の注力点を实体经济に置き、新しいタイプの工業化を推進し、**製造強国・品質強国・宇宙開発強国・交通強国・インターネット強国・「デジタル中国」**の建設を加速する。

産業基盤の再構築プロジェクトと重大技術・設備難関攻略プロジェクトを実施し、「専門的・精密な・特色ある・革新的」企業の発展を支援し、製造業のハイエンド化・スマート化・グリーン化発展を推進する。

優位性のある産業のリーディング産業としての地位を強固にし、**安全な発展に関する分野の不足部分の補充を加速し、戦略的資源の供給保障能力を高める**。戦略的新興産業の融合発展・クラスター発展を推進し、**新世代情報技術、AI、バイオテクノロジー、新エネルギー、新素材、ハイエンド設備、グリーン・環境保護等の新たな成長エンジンを構築する**。

質・効率の高いサービス業の新体系を構築し、現代サービス業と先進製造業・現代農業の深い融合を推進する。モノのインターネットの発展を加速し、効率が高く円滑な流通システムを建設し、物流コストを引き下げる。

デジタル経済の発展を加速し、デジタル経済と实体经济の深い融合を促進し、**国際競争力を備えたデジタル産業クラスターを作り上げる**。インフラの配置・構造・機能とシステムインテグレーションを最適化し、現代化インフラ体系を構築する」。

（３）農村振興を全面的に推進する

「社会主義現代化国家の全面建設で、最も困難が巨大で繁雑かつ荷が重い任務は、依然として農村にある。農業・農村優先発展を堅持し、都市・農村の融合発展を堅持し、都市・農村の要素の流動を円滑にする。**農業強国の建設**を加速し、農村の産業・人材・文化・生態系・組織の振興を着実に推進する。

全方位で**食糧安全保障**の根底基盤をしっかりと打ち固め、食糧安全保障に関する党・政府の同等の責任制を全面実施し、**18億ムー（1億2000万ha）の耕地レッドライン**をしっかりと守り、全ての恒久基本農地を高基準農地に徐々に改造し、**種子事業振興キャンペーン**を深く実施し、アグリテック（農業科学技術）と農機の導入を強化し、食糧生産農家の収益を保障し、食糧主産地の利益を補償する健全なメカニズムを整備し、中国人の食糧を自らの手中にしっかりと確保する。包括的な食料観を樹立し、施設園芸農業を発展させ、多角的な食物供給体系を構築する。

農村の特色ある産業を発展させ、農民が所得を増やし豊かになるルートを開拓する。脱貧困堅塁攻略の成果を強固にして拡大し、脱貧困地域と脱貧困層の内生的発展動力を増強する。農村のインフラと公共サービスの配置を統一企画し、暮らしやすく働きやすい和やかな農村を建設する。

農村の基本経営制度を強固にして整備し、新しいタイプの農村集団経済を発展させ、新しいタイプの農業経営主体と農業支援サービスを発展させ、農業の適度な規模経営を発展させる。農村土地制度改革を深化させ、農民に更に十分な財産権益を与える。都市に戸籍を移し、定住した農民の合法的な土地収益を保障し、法に基づき自ら進んで有償譲渡するよう奨励する。農業への支援・保護制度を整備し、**農村の金融サービス体系を健全化する**」。

（4）地域の協調発展を促進する

「地域協調発展戦略、地域重大戦略、主体的機能区戦略、新しいタイプの都市化戦略を深く実施し、重要生産力の配置を最適化し、優位性を相互補完し、質高く発展する地域経済の配置と国土空間の体系を構築する。

西部大開発の新たな枠組形成を推進し、東北全面振興の新たなブレークスルーを推進し、中部地域の早急な興隆を促進し、東部地域の現代化の早急な推進を奨励する。旧革命根拠地・民族地域の早急な発展を支援し、辺境地域の建設を強化し、辺境地域の振興・富裕化、安定確保を推進する。

北京・天津・河北協同発展、長江経済ベルト発展、長江デルタ一体化発展を推進し、黄河流域生態保護と質の高い看護発展を推進する。雄安新区をハイスタンダードでハイクオリティに建設し、成都・重慶地域の2都市経済圏の建設を推進する。健全な主体的機能区制度を整備し、国土空間の発展の配置を最適化する。

人を核心とした新しいタイプの都市化を推進し、**農業からの移転人口の市民化を加速する**。メガロポリス（都市群）、都市圏に依拠して、大中小都市が協調発展する枠組を構築し、県都を重要な受皿とする都市化建設を推進する。人民による都市建設・人民のための都市運営を堅持し、都市の計画・建設・ガバナンス水準を高め、**巨大都市（人口500万以上の都市）の発展方式の転換を加速し、都市更新行動を実施し、都市のインフラ建設を強化し、住みやすく強靱なスマートシティを作り上げる**。

海洋経済を発展させ、海洋の生態環境を保護し、**海洋強国の建設を加速する**」。

(5) ハイレベルの対外開放を推進する

「わが国の超大規模な市場の優位性に依拠して、国内大循環により世界の資源・要素を吸収し、国内・国際2つの市場・2種類の資源の相乗効果を増強し、貿易・投資協力の質・水準を高める。ルール・規制・管理・基準等の制度型開放を着実に拡大する。

貨物貿易の最適化・グレードアップを推進し、サービス貿易の発展メカニズムを刷新し、デジタル貿易を発展させ、貿易強国の建設を加速する。

外資参入のネガティブリストを合理的に縮減し、法に基づき外資の権益を保護し、市場化・法治化・国際化された世界一流のビジネス環境を作り上げる。

「一帯一路」共同建設の質の高い発展を推進する。地域に応じ開放の配置を最適化し、東部沿海地域の開放の先導役としての地位を強固にし、中西部と東北地方の開放水準を高める。西部陸海院ルートの建設を加速する。海南自由貿易港の建設を加速し、自由貿易試験区向上戦略を実施し、グローバル志向のハイスタンダードな自由貿易区のネットワークを拡大する。

人民元の国際化を秩序立てて推進する。国際産業の分業・協力を深く参加し、多元的で安定した国際経済の枠組と経済貿易関係を擁護する」。

3. 科学教育興国を実施し、現代化建設への人材サポートを強化する（第5章部分）

報告は、「教育・科学技術・人材は、社会主義現代化国家全面建設の基礎的・戦略的な支えである。科学技術を第一の生産力とし、人材を第一の資源とし、イノベーションを第一の動力とすることを堅持する」とし、「我々は教育の優先発展、科学技術の自立自強、人材による牽引・駆動を堅持し、教育強国・科学技術強国・人材強国の建設を加速し、党と国のための人材育成を堅持し、国内での人材の自主育成の質を全面的に高め、世界をリードするイノベーション人材の育成に力を入れ、天下の英才を集めて登用しなければならない」とする。

(1) 人民が満足する教育をしっかりと行う

「教育は国の大計、党の大計である。どのような人を育成し、どのように人を育成し、誰のために人を育成するかは教育の根本の問題である」とし、義務教育の良質でバランスのとれた発展と都市・農村一体化の加速、中等職業学校と普通高校の連携、産業と教育の融合、研究と教育の協同の促進、基礎学科・新興学科・学際学科の建設強化、中国の特色ある世界一流の大学と優位性のある学科の建設加速、教育のデジタル化の推進、全国民が生涯学習する学習型社会・学習型大国の建設等が挙げられている。

(2) 科学技術イノベーション体系を整備する

「わが国現代化建設の全局におけるイノベーションの核心的地位を堅持する。科学技術政策に対する党中央の統一指導の体制を整備し、健全な新しいタイプの挙国体制を整備し、国家の戦略的科学技術力を強化し、イノベーション資源の配分を最適化し、国家科学研究機関・ハイレベルの研究型大学・科学技術リーディングカンパニーの位置付けと配置を最適化し、国家実験室体系を形成し、国際科学技術イノベーションセンター・地域科学技術イノベーションセンターの建設を統一的に推進し、科学技術基礎能力の建設を強化し、科学技術戦略コンサルティングを強化し、国家イノベーション体系の全体としての機能を高める。

科学技術体制改革を深化させ、科学技術評価の改革を深化させ、知的財産権の法的保障を強化し、全面的なイノベーション支援の基礎的体制を形成する。

イノベーション文化を育成し、科学者精神を発揚し、優良な学風を生み出し、イノベーションを生みやすい環境を作り上げる。

国際科学技術交流・協力を拡大し、国際化した科学研究環境の建設を強化し、グローバルな競争力を備えたオープンなイノベーション環境を形成する」。

(3) イノベーション駆動の発展戦略の実施を加速する

「世界科学技術の最先端、経済の主戦場、国家の重大需要、人民の生命の健康を見据えることを堅持し、ハイレベルの科学技術の自立・自強の実現を加速する。

国家の戦略的需要を導きとし、パワーを集中して独創的・先駆的な科学技術の難関攻略を進め、カギ・コアとなる技術の堅墨攻略戦に断固打ち勝つ。

一連の戦略性・全局性・先見性のある国家重大科学技術プロジェクトを早急に実施し、自主イノベーション能力を増強する。

基礎研究を強化し、独創性を際立たせ、自由な探究を奨励する。

科学技術投入の効果を高め、財政の科学技術経費の分配・使用メカニズムの改革を深化させ、イノベーションの活力を奮い立たせる。

企業主導による産・学・研究機関の深い融合を強化し、目標志向を強化し、科学技術の成果の実用化・産業化水準を高める。

科学技術イノベーションの主体としての企業の地位を強化し、科学技術型中核企業の先導・基盤的役割を発揮させ、科学技術型中小・零細企業の成長に資する良好な環境を作り上げ、イノベーションチェーン・産業チェーン・資金チェーン・人材チェーンの深い融合を推進する」。

(4) 人材強国戦略を深く実施する

「才徳兼備で資質の高い人材を数多く育成することは、国家・民族の長期発展の大計である。人材あつての成功であり、人材あつての事業拡大である。

党が人材を管理する原則を堅持し、労働・知識・人材を尊重し、創造を尊重することを堅

持し、更に積極的・オープン・有効な人材政策を実施し、広範な人民が党を愛し国のために尽力し、仕事に励み、人民に奉仕するよう誘導する。

人材の戦略的配置を整備し、各方面の人材の包括的開発を堅持し、規模が大きく、構造が合理的で、資質が優良な人材陣を育成する。

世界重要人材センターとイノベーション拠点の建設を加速し、人材の地域的な合理的配置と協調発展を促進し、**国際競争における人材の比較優位性の形成**に力を入れる。

国家戦略レベルの人材力の育成を加速し、更に多くの大家、戦略的科学家、一流の科学技術リーダーとイノベーションを起こす研究チーム、青年科学技術人材、卓越したエンジニア、大国の名匠、高技能人材を育成する。

人材の国際交流を強化し、各種人材をうまくしっかり活用する。人材開発の体制メカニズムの改革を深化させ、心から人材を愛し、心を込めて人材を育成し、誘致し、活用し、人材を切に求め、形にこだわらずに、**各方面の優秀な人材を党と人民の事業に結集させる**」。

4. 民生・福祉を増進し、人民の生活の質を高める（第9章部分）

報告は「人民のために幸福をもたらすことは、『立党は公のため、執政は人民のため』の本質要求である。発展の中で民生を保障・改善することを堅持し、共同奮闘により素晴らしい生活を創造することを奨励し、自民の素晴らしい生活への願望を不断に実現しなければならない」とする。

続いて、「我々は広範な人民の根本利益をしっかりと実現し、擁護し、発展させ、人民が最も関心を持ち、最も直接的で、最も現実的な利益問題にしっかりと取り組み、力を尽くして実行し、力量を慮って実行すること堅持して、大衆・末端に深く入って、民生を優遇して大衆の心を温める措置を更に多く採用し、人民大衆の切実な問題の解決に力を入れ、健全な基本公共サービスを整備し、公共サービスの水準を高め、均衡性とアクセシビリティを高め、**共同富裕を着実に推進しなければならない**」とする。ここも最終目的として、共同富裕の推進が言及されている。なお、「立党は公のため、執政は人民のため」と「広範な人民の根本利益を実現」は、それぞれ胡錦濤・江沢民が「三つの代表」重要思想のポイントを説明する際に用いた表現であり、過去の指導者の発言を盛り込むことで、一定の配慮をしている。

（1）分配制度を整備する

「分配制度は**共同富裕を促進する基礎的**制度である。『労働に応じた分配を主体とし、多様な分配方式が併存する』を堅持し、第1次分配・再分配・第3次分配が適切に組み合わせられた制度体系を構築する。

国民所得分配における個人所得のウエイトを高め、第1次分配における労働報酬のウエイトを高めることに努力する。労働に応じて分配することを堅持し、勤労により豊かになることを奨励し、機会の公平を促進し、**低所得者の所得を増やし、中等所得層を拡大**する。要素に応じた分配の政策・制度を整備し、多様なルートでの中低所得層の要素所得増加を模索

し、多くのルートで都市・農村住民の財産所得を増やす。

税制・社会保障・移転支出等の調節力を強化する。個人所得税制度を整備し、所得分配秩序を規範化し、富を築くメカニズムを規範化し、合法的所得を保護し、高すぎる所得を調節し、違法な所得を取り締まる。

意欲と能力がある企業・社会組織・個人が公益・慈善事業に積極的に参加することを誘導・支援する。

(2) 雇用優先戦略を実施する

「雇用は最も基本的な民生である。雇用優先政策を強化し、雇用を促進する健全なメカニズムを整備し、質が高く十分な雇用を促進する。

健全な雇用公共サービス体系を整備し、重点層の雇用支援体系を整備し、困窮層への最低ライン保障型雇用支援を強化する。

都市・農村の雇用政策体系を統一し、労働力・人材の流動を妨げる体制・政策の弊害を打破し、平等な雇用に影響を与える不合理な制限・雇用差別を廃止し、人々がみな勤労を通じて自身の発展の機会を実現するようにする。

健全な生涯職業技能訓練制度を整備し、構造的な雇用矛盾の解決を推進する。起業により雇用を促進する保障制度を整備し、新しい就労形態を支援し規範的に発展させる。労働法規を健全化し、労使関係の協議・協調メカニズムを整備し、労働者の権益保障制度を整備し、**フレキシブルな就労と新たな就労形態の労働者の権益保障を強化する**」。

(3) 健全な社会保障システムを整備する

社会保障システムは、人民生活のセーフティネット・社会運営のスタビライザー（安定装置）である。全国民をカバーし、都市・農村を統一し、公平で統一された、安全・規範的で、持続可能な多層レベルの健全な社会保障システムを整備する。

基本年金保険の全国統一制度を整備し、多層レベル・多くの支柱の年金保険システムを発展させる。法定退職年齢を漸進式で延長する。社会保険のカバー範囲を拡大し、基本年金・基本医療保険の資金調達と給付調整の健全なメカニズムを整備し、**基本医療保険・失業保険・労災保険の省レベル統一**を推進する。

多層レベルの医療保障の秩序立った連携を促進し、大病保険・医療救済制度を整備し、保険加入登記地以外での医療保険給付を実施し、**長期介護保険制度を確立し、商業医療保険を積極的に発展させる。**全国統一の社会保険公共サービスプラットフォームを早急に整備する。**社会保障基金積立金の価値の維持・増加と安全監督管理の健全なシステムを整備する。**

レベル分け・類別された健全な社会救済システムを整備する。男女平等の基本国策を堅持し、女性・児童の合法権益を保障する。障害者向けの社会保障制度と思いやり・サービス体系を整備し、障害者事業の全面発展を促進する。

『住宅は住むためのものであって、投機のためのものではない』という位置づけを堅持し、

多くの主体が供給し、多ルートで保障し、賃貸・分譲を共に奨励する住宅制度を早急に確立する」。

(4) 「健康中国」の建設を推進する

「人民の健康は、民族の隆盛と国家の強盛の重要なシンボルである。人民の健康保障を優先発展の戦略的位置に置き、人民の健康促進政策を整備する。

人口発展戦略を最適化し、出産支援政策体系を確立し、出産・養育・教育コストを引き下げる。人口高齢化に積極的に対応する国家戦略を実施し、高齢者介護事業と高齢者介護産業を発展させ、一人暮らしの高齢者へのサービスを最適化し、全高齢者の基本高齢者介護サービスの享受実現を推進する。

医薬・衛生体制改革を深化させ、医療保険・医療・医薬の協同発展と管理を促進する。良質な医療資源の拡大と地域間のバランスがとれた配置を促進し、予防医療を主とすることを堅持し、重大・慢性疾病の健康管理を強化し、末端の疾病防止・治療と健康管理能力を高める。

公益性を方向性とする公立病院改革を深化させ、民営病院の発展を規範化する。医療・衛生人材を育成して増やし、政策の重点を農村・コミュニティに置く。メンタルヘルスを重視する。漢方医学・薬学の伝承と革新発展を促進する。

医療と予防の連携・融合のメカニズムを刷新し、健全な公共衛生システムを整備し、重大感染症の早期発見能力を高め、重大感染症の防止・コントロール・緊急治療体系の整備と緊急対応能力の向上を強化し、重大伝染病の広がりには有効な歯止めをかける。

「健康中国」キャンペーンと愛国衛生運動を深く展開し、文化的・健康的な生活方式を唱導する。

5. 国家安全保障体系と能力の現代化を推進し、国家の安全と社会の安定を断固擁護する（第11章部分）

「国家安全保障は民族復興の根底基盤であり、社会の安定は国家強盛の前提である。総体的国家安全観を断固貫徹し、国家安全の擁護を党・国家の活動の各方面・全プロセスに貫徹し、国家の安全と社会の安定を確保しなければならない。

我々は人民の安全を旨とし、政治の安全を根本とし、経済の安全を基礎とし、軍事・科学技術・文化・社会の安全を保障とし、国際安全保障の促進に依拠し、外部の安全と内部の安全、国土の安全と国民の安全、伝統的安全保障と非伝統的安全保障、自国の安全保障と共通の安全保障を統一的に企画し、国家安全保障と社会の安定維持の基盤である末端を強固なものとし、グローバルな安全保障ガバナンスに参加するメカニズムを整備し、更にハイレベルの『平安中国』を建設し、新たな安全保障の枠組によって新たな発展の枠組を保障しなければならない」。

(1) 健全な国家安全保障体系を整備する

「国家安全保障政策への党中央の集中・統一的指導を堅持し、効率が高く権威のある国家安全保障指導体制を整備する。

国家安全保障政策の協調メカニズムを強化し、国家安全保障の法治体系、戦略体系、政策体系、リスクモニタリング・事前警告体系、国家緊急管理体系を整備し、重点分野の安全保障体系と重要特別強調指揮大会を整備し、**経済・重大インフラ・金融・サイバー・データ・バイオ・資源・核・宇宙・海洋等の安全保障体系の建設を強化する。**

反制裁、反干渉、反管轄権の域外適用（ロング・アーム管轄権）の健全なメカニズムを整備する。国家安全保障のパワーの配置を整備し、全域が連携し立体的で効率の高い国家安全防護体系を構築する」。

(2) 国家安全保障能力を増強する

「国家の政権の安全・制度の安全・意識形態の安全を断固擁護し、重点分野の安全保障能力建設を強化し、**食糧、エネルギー・資源、重要産業の産業チェーン・サプライチェーンの安全保障を強化し**、海外での安全保障能力の建設を強化し、わが国の公民・法人の合法權益を擁護し、**海洋權益を擁護し**、国家の主権・安全・発展の利益を断固守る。

重大リスクの防止・解消能力を高め、システミックな安全リスクを厳密に防止する。敵対勢力の浸透・破壊・転覆・分裂活動を厳しく取り締まる。国家安全保障教育を全面強化し、各レベル指導幹部の発展と安全を統一企画する能力を高め、全人民の国家安全保障意識と素養を増強し、国家安全の人民防衛線をしっかり築く」。

(3) 公共安全のガバナンス水準を高める

「安全第一、予防を主とすることを堅持し、包括的な安全保障と緊急対応の枠組を確立し、公共安全体系を整備し、公共安全ガバナンスモデルの事前予防への転換を推進する。

安全生産リスクの特別取締を推進し、重点業種・重点分野の安全監督管理を強化する。

防災・減災・災害救助と**重大な突発的公共事件の処理・保障能力を高め**、国家・地域の緊急対応力の建設を強化する。

食品・薬品の安全監督管理を強化し、生物の安全監督管理・事前警告、防止・コントロールの健全な体系を整備する。**個人情報保護を強化する**」。

(4) 社会ガバナンスシステムを整備する

「共同で建設・統治・享受する健全な社会ガバナンス制度を整備し、社会ガバナンス機能を高める。社会の末端において新時代『楓橋経験』²を堅持・発展させ、新情勢下の人民内

² 1960年代初頭、浙江省楓橋の幹部・大衆が「大衆に依拠し現地で矛盾を解消する」という経験を生み出し、毛沢東が「楓橋の経験」に学びこれを広めるよう指示した。2018年1月の中央政法工作会議は、新時代の「楓橋の経験」普及を契機に、都市・農村末端の社

部の矛盾を正確に処理するメカニズムを整備し、人民の投書・陳情処理を強化し、大衆の意思表示・利益協調・権益保護のルートを円滑化・規範化し、ネットワーク化管理（グリッドマネジメント）、きめ細かいサービス、情報化をサポートする末端ガバナンスプラットフォームを整備し、都市・農村コミュニティの健全なガバナンスシステムを整備し、適時矛盾・紛糾を末端・萌芽状態で解消する。

市区域の社会ガバナンスの現代化を早急に推進し、市区域のガバナンス能力を高める。社会ガバナンス全体の防止・コントロールを強化し、暴力団・犯罪者排除の常態化を推進し、法に基づき大衆の不満が強烈な各種違法犯罪活動を厳しく取り締まる。大衆による対策・ガバナンスを強化し、正義のために勇敢に行動する気風を作り上げ、各人が責任を持ち、各人が責任を尽くし、各純が利益を享受する社会統治共同体を建設する」。

II. 中央経済工作会議のポイント

12月15-16日、党中央・国務院共催により中央経済工作会議が開催された。首脳人事の過渡期として、会議には、李克強・李強・趙樂際・王滬寧・韓正・蔡奇・丁薛祥・李希が出席した。会議では習近平・李克強・李強が重要講話を行い、習近平総書記が2022年の経済政策を総括し、当面の経済情勢を分析し、2023年の経済政策を手配した。李克強総理は23年の経済政策について手配を行い、次期総理と目される李強が総括講話を行った。

会議の概要は以下のとおりである。なお、重要なフレーズはゴシックで示している。

1. これまでの経済政策の総括

1.1 2022年及び過去5年・10年の政策回顧

(1) 2022年の回顧

2022年は、党・国家の歴史上極めて重要な一年であった。

我々は第20回党大会を勝利のうちに開催し、社会主義現代化国家全面建設のマクロの青写真を描いた。激動する国際環境と困難が大きく繁雑で荷が重い国内の改革・発展・安定の任務に対して、習近平同志を核心とする党中央の堅固な指導の下、全党・各民族・人民は困難に立ち向かい、琢磨・前進し、国内・国際2つの大局を統一し、疫病防御と経済社会の発展を統一し、発展と安全（保障）を統一し、マクロ・コントロールを強化し、予想を超えた要因のダメージに対応し、発展の質を着実に高め、科学技術イノベーションの成果は実り多く、改革開放が全面深化され、雇用・物価は基本的に平穏であり、食糧の安全・エネルギーの安全と人民の生活は有効に保障され、経済社会の大局の安定を維持した。

北京冬季オリンピック・パラリンピックを成功裏に開催した。この成績は殊に容易ではなく、これまでも増して大切にしなければならない。

会統治の近代化レベルを高めることを打ち出した。（中国通信）

(2) 経済情勢の現状

現在、わが国経済の回復の基礎はなお牢固ではなく、需要の収縮・供給へのダメージ・予想の弱気化の三重の圧力は依然としてかなり大きく、外部環境は動揺し不安で、わが国経済にもたらす影響が更に深まっている。

しかし、わが国経済は強靱性が強く、潜在力が大きく、活力が十分であり、各政策の効果が引き続き顕在化し、2023年の経済運営は総体として反転・上昇が見込まれることを見て取らねばならない。経済政策をしっかりと行うことへの自信を確固としなければならない。

(3) 過去5年間の回顧

過去5年は極めて尋常・平凡ならざるものであり、わが国経済は、世界の変局の激化、新型コロナウイルス感染症のダメージ、国内経済の下振れ等の多重の試練を耐え、人民の生命の安全と身体を健康を有効に守護し、わが国経済の大船は波風を乗り越えて前進した。

(4) 新時代10年の回顧

新時代の10年は、わが国経済社会発展が歴史的成果を収め、歴史的変革が発生し、質の高い発展に転換した10年であった。我々は絶対的貧困問題を歴史的に解決し、期限どおり小康社会を全面的に完成させ、わが国の発展は新たな更に高い歴史的起点に立っている。

1.2 経済政策における5つの堅持

経済政策をしっかりと実施するには、党の全面指導とりわけ党中央の集中・統一的指導を堅持しなければならない。

- ①**発展は党の執政・興国の第一の重要任務であることを堅持し、発展は質の高い発展でなければならず、新発展理念を完全・正確・全面的に貫徹しなければならない。**
- ②**安定の中で前進を求めるといふ政策の総基調を堅持し、实事求是（実際に即して正確な方法を見出すこと）、ルールへの尊重、システムの概念、（最悪の事態を想定して）最低ラインをしっかりと守る考え方を堅持し、実践を各政策・活動の成果を検証する基準としなければならない。**
- ③**社会主義基本経済制度を堅持・整備し、社会主義市場経済改革の方向を堅持し、「2つのいささかも揺るぐことなく」³を堅持しなければならない。**
- ④**ハイレベルの対外開放の推進を堅持し、ルール・規制・管理・基準等の制度型開放を着実に拡大しなければならない。**
- ⑤**経済発展の推進を法治の軌道の上で運営することを堅持し、財産権・知的財産権を法に基づき保護し、契約精神を遵守し、市場化・法治化・国際化した一流のビジネス環境を作り上げなければならない。**

(留意点)

6つの堅持のようにみえるが、新華社北京電 2022年12月17日の「会議側記」によれ

³ ①いささかも揺るぐことなく公有制経済を強固にして発展させ、②いささかも揺るぐことなく非公有制経済の発展を奨励・支援・誘導する。

ば、党の集中・統一的指導は大原則・大道理とされている。

「2つのいささかも揺るぐことなく」を堅持することにより、引き続き民営企業の発展を支援すること、その前提となる財産権・知的財産権の保護を明らかにし、併せて市場経済化改革の方向性の堅持を再確認している。

2. 2023年の経済政策の基本方針

(1) 総体的考え方

2023年の経済政策をしっかりと実施するには、習近平「新時代の中国の特色ある社会主義」思想を導きとして、第20回党大会精神を全面的に貫徹実施し、**中国式現代化を着実に推進**し、安定の中で前進を求める政策の総基調を堅持し、新発展理念を完全・正確・全面的に貫徹し、新たな発展の枠組の構築を加速し、質の高い発展の推進に力を入れ、疫病防御と経済社会の発展をよりよく統一し、発展と安全（保障）をよりよく統一し、改革開放を全面深化させ、市場の自信を奮い立たせることに力を入れ、**内需拡大戦略の実施をサプライサイド構造改革の深化と有機的に結びつけ、成長・雇用・物価を安定させる政策を際立ててしっかりと実施**し、重大リスクを有効に防止・解消し、**経済運営全般の好転を推進**し、**質の有効な向上と量の合理的な成長を実現**し、社会主義現代化国家の全面建設のために好スタートを切らねばならない。

(留意点)

第20回党大会報告で明らかにされた「中国式の現代化」が再掲された。

また同報告の経済部分で強調された「内需拡大戦略の実施をサプライサイド構造改革の深化と有機的に結びつける」ことが確認された。単に財政・金融政策で有効需要を生み出すだけでなく、供給サイドの質を高め、潜在成長力の向上と組み合わせることにより、質の高い成長を実現することが重視されている。

マクロ政策の重点としては、成長・物価・雇用の安定が挙げられている。

(2) 各政策のポイント

2023年は『**『穩（安定・穩健）』の字を第一に**、安定の中で前進を求める』ことを堅持し、積極的財政政策と穩健な金融政策を引き続き実施し、**マクロ・コントロールを強化**し、各種政策の協調・連携を強化し、質の高い発展を共に促す合成力を形成しなければならない。

(留意点)

2022年に引き続き、マクロ政策は安定・穩健が第一とされた。また、マクロ・コントロールを強化するとしている。

①積極的財政政策は効果を上げることに力を入れなければならない。

必要な財政支出の強度を維持し、**赤字・特別債・利子補給等の手段の組合せを最適化**し、質の高い発展を有効に支援する中で**財政の持続可能性と地方政府の債務リスクのコントロール**

ール可能性を保障しなければならない。

中央の地方に対する移転支出を強化し、財政力の下方移転を推進し、**末端の「基本民生・賃金・運営の保障」**政策をしっかりと実施しなければならない。

(留意点)

財政支出の強度を維持するとしながらも、支援するのはあくまで「質の高い発展」であり、同時に財政の持続可能性と地方債務リスクの防止・コントロールが重視されている。

また、赤字・特別債・利子補給の組合せを最適化としているが、最近の投資拡大では、1-9月の中央政府赤字・地方政府特別債によるインフラ投資前倒しから、10-12月は利子補給による製造業の設備投資支援に重点が移っている。

さらに、コロナ対応で末端財政が疲弊していることから、中央からの財政移転では末端政府の基本民生・給与・運営の保障に重点が置かれている。

② 穏健な金融政策は精確・有力にしなければならない。

流動性の合理的充足を維持し、M2と社会資金調達規模の伸びを名目成長率と基本的に釣り合わせることを維持し、**金融機関が小型・零細企業、科学技術イノベーション、グリーン発展等の分野への支援を強化**するよう誘導しなければならない。

人民元レートの合理的均衡水準での基本的安定を維持し、金融安定保障システムを強化する。

(留意点)

金融政策は22年の「柔軟・適度」から「精確・有力」に転換された。しかし目的は、あくまでも流動性を合理的に充足させることで、M2や社会資金調達規模の伸びには名目成長率の制約がかかっており、支援対象も小型・零細企業、科学技術イノベーション、グリーン発展等の分野に絞っている。

③ 産業政策は発展と安全（保障）を両立させなければならない。

産業政策の実施方式を最適化し、伝統産業の改造・グレードアップと戦略的新興産業の育成・発展にしっかりと取り組み、**産業チェーンの脆弱部分の補強**に力を入れ、炭素排出ピークアウト・カーボンニュートラルの目標・任務を実施するプロセスにおいて、新たな産業競争の優位性を鍛え上げる。「**科学技術-産業-金融**」の**良性循環を推進**する。

(留意点)

経済安全保障の観点から、引き続き産業チェーンの強化に重点が置かれている。また、産業政策と科学技術イノベーション推進・金融支援との**良性の循環**が重視されている。

④ 科学技術政策は自立自強に焦点を絞らなければならない。

教育・科学技術・人材政策を有力に統一しなければならない。

いくらかの**国家重大科学技術プロジェクト**を配置・実施し、**新しいタイプの挙国体制**を整

備し、カギ・コアとなる技術の堅塁攻略における政府の組織的役割をしっかりと発揮させ、科学技術イノベーション主体としての企業の地位を際立たせる。

人材の自主育成の質・能力を高め、ハイエンド人材の誘致を加速する。

(留意点)

第20回党大会で、教育・科学技術・人材育成が一体化され、科学技術の自立自強を推進する新しい挙国体制の整備が強調されたことを受けたものである。ただイノベーション推進については、政府の役割のみならず、企業が主体であることを明らかにしている。

⑤社会政策は民生の最低ラインをしっかりと保障しなければならない。

雇用優先政策をしっかりときめ細かく実施し、若者とりわけ大学卒業生の雇用促進政策を更に際立てて位置づける。構造的物価上昇が一部の困窮大衆にもたらす影響を、適時有効に緩和する。

新就労形態の労働者の権益保障を強化し、年金保険の全国統一資金管理を着実に推進する。質の優れた医療資源の拡大・下方移転と地域のバランスのとれた配置を推進する。出産支援政策体系を整備し、法定退職年齢の漸進式の延長政策を適時実施し、人口の高齢化少子化に積極的に対応する。

(留意点)

引き続き雇用政策は若者とくに大学卒業生に重点が置かれ、民生では物価上昇のダメージが大きい困窮大衆に重点が置かれた。これらの人々が党・政府への不満をつのらせると、政治・社会の不安定要因となるからである。また、コロナ流行以降拡大した、フリーランス・ギグワーカー等の新就労形態の労働者への社会保障制度整備が課題となっている。

少子高齢化対策としては、出産支援と定年延長が掲げられているが、年配者の定年延長については、就職難を恐れる若者や、両親による子育て援助の機会消失を懸念する若年夫婦の反発もあるため、漸進式に行うとしている。

(3) 6つの統一

23年の経済発展が直面する困難・試練は多く、システム概念・ルールに則ったイノベーションを堅持しなければならない。

①疫病防御と経済社会の発展をよりよく統一し、時勢に応じて疫病の防止・コントロールを最適化し、新たな段階の疫病防止・コントロールの各措置を真剣に実施し、大衆の医療・医薬をしっかりと保障し、高齢者と基礎疾患を患う人々の感染防止・コントロールに重点的にしっかりと取り組み、健康の保障・重症の防止に力を入れなければならない。

②経済の質の有効な向上と量の合理的成長をよりよく統一し、質で勝利を得ることを堅持し、量の変化の累積により質の変化を実現しなければならない。

③サプライサイド構造改革と内需拡大をよりよく統一し、質の高い供給を通じて有効需要を創造し、多様な方式とルートにより内需拡大を支援しなければならない。

- ④経済政策とその他政策をよりよく統一し、全局観を増強し、マクロ政策の方向性との一貫性の評価を強化しなければならない。
- ⑤国内循環と国際循環をよりよく統一し、新たな発展の枠組の構築を軸に、国内大循環の内在的動力と信頼性を増強し、国際循環の質・水準を高めなければならない。
- ⑥当面と長期をよりよく統一し、当面の政策をしっかりと実施するのみならず、今後の発展のためにしっかりとつなげなければならない。

(留意点)

「時勢に応じて疫病の防止・コントロールを最適化」、「新たな段階」という表現で、ゼロコロナ政策を事実上見直す旨を明らかにしている。コロナ対策の重点対象は、高齢者と基礎疾患をもつ人々に絞られることになった。

3. 2023年の経済政策の重大問題

2023年の政策は複雑に絡み合っており、戦略的全局から出発し、社会の心理的予測の改善・発展の自信を奮い立たせることから着手し、勘所をおさえて政策にしっかりと取り組まなければならない。

(1) 国内需要の拡大に力を入れる

消費の回復・拡大を優先的に位置づけなければならない。消費能力を増強し、消費条件を改善し、消費の場面を刷新する。

多くのルートで都市・農村の個人所得を増やし、住宅改善・新エネルギー自動車・高齢者介護サービス等の消費を支援する。

政府投資と政策によるインセンティブを通じて、全社会投資を有効に牽引し、第14次5ヵ年計画の重大プロジェクトの実施を加速し、地域間のインフラ連結を強化しなければならない。

政策性金融は国家発展計画に合致する重大プロジェクトに対して融資支援を増やさなければならない。更に多くの民間資本を奨励・吸収して、国家重大プロジェクトと脆弱性補強プロジェクトの建設に参加させる。

経済への輸出のサポート作用を引き続き発揮させ、先進技術、重要設備、エネルギー・資源等の製品輸入を積極的に拡大しなければならない。

(留意点)

内需拡大では消費の回復・拡大が優先されている。非効率な投資の拡大による政府債務の増大を防ぐためであろう。消費では、住宅改善・新エネルギー自動車・高齢者介護サービスが重視され、投資では、民間資本の投資参加が重視されている。

また、輸出のみならず、経済安全保障の観点から、先進技術、重要設備、エネルギー・資源等の製品輸入が重視されている。

(2) 現代化した産業システムの建設を加速する

製造業の重点産業チェーンを軸に、カギ・コアとなる技術と部品の脆弱部分を精確に探し出し、質の優れた資源を集中して力を合わせて難関を攻略し、産業システムの自主コントロール可能性と安全信頼性を保証し、国民経済循環の円滑さを確保する。

重要エネルギー・鉱産資源の国内探索・開発と備蓄増加・生産向上を強化し、新しいタイプのエネルギー体系の計画・建設を加速し、国家戦略物資の備蓄保障能力を高める。

新しい大規模な食糧生産能力向上キャンペーンを実施する。

グローバル分業における伝統産業の地位・競争力を高め、新エネルギー・AI・バイオ製造・グリーン低炭素・量子コンピューティング等の先端技術の研究開発と実用化・普及を加速する。

デジタル経済の発展に力を入れ、常態化した監督管理の水準を高め、発展のリード・雇用創造・国際競争において、プラットフォーム企業が技量を大いに発揮することを支援しなければならない。

グローバル産業の構造と配置調整プロセスにおいて生まれた新たなチャンスをしっかり掴み、大胆に新たな分野を切り開き、新たな競争の道で勝利を制する。

(留意点)

経済安全保障の観点から、エネルギー・資源・食糧の供給保障が重視されている。先端技術としては、新エネルギー・AI・バイオ製造・グリーン低炭素・量子コンピューティングが重点項目である。

また、発展のリード・雇用創造・国際競争におけるプラットフォーム企業の役割が強調されており、22年4月以降のプラットフォーム企業への取締り緩和・投資奨励の動きが継続されている。

(3) 「2つのいささかも揺るぐことなく」を確実に実施する

社会における「我々が『2つのいささかも揺るぐことなく』を堅持するのかもしれないのか」という不正確な議論に対して、態度を鮮明にしなければならず、いささかも曖昧であってはならない。

国有資本・国有企業改革を深化させ、国有企業のコアコンピタンスを高めなければならない。分類して改革する方向性を堅持し、国有企業の経済責任と社会責任の関係をしっかり処理する。中国の特色ある国有企業の現代コーポレートガバナンスを整備し、真に市場化メカニズムに基づいた運営を行う。

制度・法律上、国有企業・民営企業への平等な対応の要求を実施し、政策・輿論において民営経済と民営企業の発展・壮大化を奨励・支援しなければならない。法に基づき民営企業の財産権と企業家の権益を保護する。各レベル幹部は、民営企業のために難題を解決し、役立つことをし、親しく清廉な行政・業者の関係を構築しなければならない。

(留意点)

ここが重点の 1 つであろう。習近平指導部が第Ⅲ期に入っても、民営企業の発展支援の方針に変更はなく、民生企業の財産権と企業家の権益を保護する旨が明らかにされている。他方で、国有企業が市場メカニズムを逸脱して強大化することにも歯止めをかけている。

(4) 外資の誘致・利用に更に力をいれる

ハイレベルの対外開放を推進し、貿易・投資協力の質・水準を高めなければならない。市場参入を拡大し、現代サービス業分野の開放を強化しなければならない。外資企業の国民待遇をしっかりと実施し、外資企業が法に基づき、政府調達・入札・基準制定に平等に参加することを保証し、知的財産権と外資の合法権益の保護を強化しなければならない。

環太平洋連携貿易協定 (CPTPP) ・デジタル経済パートナーシップ協定 (DEPA) 等の高基準の経済貿易協議への加盟を積極的に推進し、関係ルール・規制・管理・基準に積極的に従い、国内関係分野の改革を深化させなければならない。外資が中国で貿易・投資・商談に従事するために最大程度の便宜を提供し、外資のシンボリックなプロジェクトの建設実施を推進しなければならない。

(留意点)

ここも重点の 1 つである。習近平指導部第Ⅲ期においても開放政策は維持され、外資企業への政策に変更はなく、知的財産権と合法権益を保護する旨が確認されている。

また CPTPP への加盟申請の目的が、国際ルール・規制・管理・基準に従って、国内の関連制度改革を深化させることにある旨を強調している。

(5) 重大な経済・金融リスクを有効に防止・解消する

不動産市場の平穏な発展を確保し、住宅引渡保障・民生保障・安定保障の各政策を着実にしっかりと実施し、不動産業の合理的な資金調達需要を満足させ、不動産業の再編・M&A を推進し、優良トップ不動産企業のリスクを有効に防止・解消し、資産・負債状況を改善しなければならない。同時に、違法の犯罪行為を、断固法に基づき取り締まらなければならない。

都市の事情に応じて施策を講じて、ハードな住宅需要・住み替え住宅需要を支援し、新市民・若者等の住宅問題をしっかりと解決し、長期賃貸住宅市場の建設を模索しなければならない。「住宅は住むためのものであって、投機のためのものではない」という位置づけを堅持し、不動産業の新たな発展モデルへの平穏な移行を推進しなければならない。

金融リスクを防止・解消し、各方面の責任を徹底させ、地域的・システミックな金融リスクの形成を防止しなければならない。金融行政への中央の統一・集中的指導を強化する。

地方政府の債務リスクを防止・解消し、断固新規債務増加に歯止めをかけ、既存債務を解消しなければならない。

(留意点)

リスクの最重点が不動産であることを明らかにしている。不動産企業の資金繰りを改善することにより、中小不動産企業の再編 M&A を促進するとともに、優良トップ不動産企業

が経営破たんして業界全体の危機に発展することを防ごうとするものである。

住宅需要サイドとしては、引き続き投機を防ぎ、地方から都市に転入してきた労働者とその家族（新市民）、及び大学卒業生のハードな住宅需要と、都市住民の買い替え住宅需要が支援対象となる。

また「金融行政への中央の統一・集中的指導を強化する」とあるが、21年10月以降金融分野への反腐敗調査が強化され、人民銀行の副行長・科学技術司長、銀行保険監督管理委員会の地方幹部が次々に拘束・解任されている。今後、金融分野への党の支配を強化するという趣旨であろう。

地方政府の債務は、マクロ・レバレッジ率（政府・企業・家計債務の総和／GDP）の増大の重要な要因となっており、この抑制が引き続き大きな課題となっている。

（6）その他

農村振興を全面推進し、大規模な貧困逆戻りを断固防止しなければならない。

新たな改革の全面深化を計画する。

「一帯一路」共同建設の質の高い発展を推進する。地域重大戦略・協調発展戦略を深く実施する。

経済社会発展のグリーン転換を推進し、炭素排出削減・汚染物質排出削減・グリーン拡大・成長を協同推進して、「美しい中国」を建設しなければならない。

（留意点）

「新たな改革の全面深化を計画する」とあり、2013年党18期3中全会の「改革全面深化」以来10年ぶりに、新たな改革メニューが打ち出される可能性がある。

4. 個別政策の手配

我々のような大きな経済体にとっては、**経済の平穏な運営の維持は極めて重要**である。

①**成長・雇用・物価の安定**に力を入れ、経済運営を合理的区間に維持しなければならない。

市場主体の需要を軸に施策を行うことを重視し、政策実施方式を整備し、一定期間内の効力性・精確性を増強する。

②**改革を不断に深化**させ、市場の活力と社会の創造力を更に大きく奮い立たせなければならない。

市場ルールを尊重し、「行政の簡素化・権限の委譲、規制緩和と管理の結合、サービスの最適化」改革を深化させる。**各種所有制企業を同一視**する。

③**実体経済の発展**に力を入れ、イノベーションに依拠して新たな動力エネルギーを育成・強化・発展させなければならない。

伝統産業の改造・グレードアップを推進し、戦略的新興産業と現代サービス業の発展を支援し、大衆による起業・万人によるイノベーションの深い発展を促進し、全社会のイノベーション・創造の潜在能力を最大限度発揮させる。

④国内市場の潜在力を充分発掘し、経済成長に対する内需の牽引作用を高めなければならない。

経済発展と民生の緊急需要を軸に、脆弱部分を補強する重大プロジェクトの建設を推進し、個人消費を制約する不利な要因の解消に力を入れる。**金融・地方債務リスクの防止・コントロールを強化**し、システミックリスクを発生させない最低ラインをしっかりと守る。

⑤対外貿易の規模の安定・構造の最適化を最大程度推進し、**外資の残高の安定・新規投資の拡大を最大程度促進**しなければならない。

国際経済貿易協力の新たな成長ポイントを育成する。

⑥基本公共サービスを強化し、基本民生の最低ラインをしっかりと保障し、社会のパワーを誘導して多面的な供給を増やすことを支援し、民生福祉を引き続き増進しなければならない。

5. 総括

(1) 政策の取組み姿勢

2023年の経済政策の手配・要求を正確に把握し、責任感をもってうまく取り組み、実情を察知して、創造的に貫徹実施にしっかりと取り組み、23年の経済発展の主要予期目標の実現に努力し、新たな気概・新たな行動により質の高い発展推進のために新たな成果を収めなければならない。

断固改革を深化させ開放を拡大させて、経済社会発展の動力と活力を不断に増強しなければならない。**重大潜在リスクを適切に処理**し、経済・金融と社会の大局の安定を擁護しなければならない。

党中央の手配に基づき、**疫病の防止・コントロール政策を最適化・調整し、統一・リンクを強化し、秩序立て組織的に実施し、無事に流行期を乗り切り、平穏なフェーズの転換と社会秩序の安定を確保**しなければならない。

歳末・年初の各政策をしっかりと実施し、**市場の供給保障・価格安定を強化し、石炭・電力・石油・ガス・輸送の調節を強化**し、大衆の温暖・安全な越冬を確保しなければならない。疫病・災害によって困難に遭遇している大衆と高齢者・弱者・病人・障害者等の特殊な人々の基本生活をしっかりと保障し、安全生産対策を強化し、重大特大事故の発生に断固防ぎ歯止めをかける。

(2) 幹部の任務

各地方・各部門と各レベル幹部は、思想と行動を第20回党大会精神と経済政策に関する党中央の政策決定・手配に統一させなければならない。

質の高い発展を社会主義現代化国家の全面建設の第一の重要任務とすることを堅持し、中央の重大政策決定・手配の実施メカニズムを整備し、発奮して取り組む精神状態と「常に安心することのない」責任意識で経済政策をしっかりと実施しなければならない。

新指導部は新たな気概・新たな積極性により、学習を強化し、エキスパート、リーダーと

ならなければならない。

実務に真剣に取り組むことを堅持し、真実を求めて実務に励み、形式主義・官僚主義に反対し、科学的・精確に問責を行い、担当者が責任を果たすようにしなければならない。

全党は習近平同志を核心とする党中央の周囲に緊密に団結し、「四つの意識」⁴を増強し、「四つの自信」⁵を確固とし、「二つの擁護」⁶を成し遂げ、一致協力して勇躍前進し、経済社会発展の目標・任務の達成に努力し、社会主義現代化国家の全面建設、中華民族の偉大な復興の全面推進のために新たな貢献を行わなければならない。

⁴ 政治意識・大局意識・核心意識・一致意識。

⁵ 中国の特色ある社会主義の道・理論・制度・文化への自信。

⁶ 習近平総書記の党中央の核心・全党の核心としての地位を擁護し、習近平同志を核心とする党中央の権威と集中・統一的指導を擁護すること。